

水の循環

Circulation of Water



雨は、空気中の水分が上空で粒^{つぶ}となって落ちてくる現象。海などの水は、太陽の熱で暖められて蒸発し水蒸気となる。その水蒸^{じょう はつ}気が上昇し、気温が下がると雲になる。雲の中で水分の粒が大きく重くなると、雨や雪として地表に落ちてくる。地表に落ちた水分は、川となり再び海へ戻る。^{ふたた}水は、姿を変えながら地球上を^{もど}循環している。

雲のでき方と
雨が降るしくみ

